

北星学園大学

後援会だより

VOL.124

発行日 2016年3月15日
発行者 北星学園大学
後援会事務局
札幌市厚別区大谷地西2
丁目3番1号 〒004-8631
電話(011)891-2731
印刷(社)北海道ハビリー



人間として 生きるということ

学 長 田村 信一

今年も卒業の季節を迎えました。入学試験や定期試験を終えて、大学は静かなキャンパスとなっておりますが、卒業式で学生を送り出すこの季節は、新たな再出発の季節であると同時に別れの季節でもあります。大学で働く者にとって複雑な感慨をいだくときでもありません。保護者の皆様には、卒業に至るまで、物心両面にわたって本学と学生を支援していただき、厚くお礼申し上げます。卒業しても本学を温かく見守っていただければ幸いです。

さて昨年11月に私は、チャペルで小・中学校時代の恩師について話をする機会をいただきました。小学校時代の担任の先生は理科教育に熱心な先生で、授業中、頻繁に生徒を近くの土手に連れ出し、自然観察にいらしました。休日には化石採集に、夏休みにはキャンプに連れて行った

りしてくれました。また、中学時代のワンダーフォーゲル部の顧問の先生は、学校に掛け合って装備品を充実させ、学校に泊まり込んで訓練したり、当時としてはかなり遠くまで我々を連れ出してくれました。私が強い印象を受けたのは、お二人とも、それぞれ自然観察やワンゲルの活動を心から愛していたということです。子供を指導していると同時に、仲間として一緒に楽しんでいました。子供は敏感で、何気ない表情や会話のしほしほでそうしたことがわかるものです。後から私は、子供たちよりも先生の方が夢中だったのではないかと思うようになりました。こうして私は、自然の中を歩き回ったり、観察することが好きになりました。少し弱かった体も丈夫になりました。それだけでなく、そうした先生とのよいことも悪いこともあつ

たー交流こそが、人間としての土台と生きる勇気を与えてくれたと思います。

今日の世界は人間にとって厳しい世界です。社会は分業によって生産力が飛躍的に発展し、経済的には豊かな社会となりました。しかし他方で、分業とは労働の分割であり、その細分化がますます進行すること、さらには機械化による人間労働の駆逐や経済格差の拡大によって、自分が担当する仕事の意味も希薄になり、人間の存在自身が小さなものになってきています。こうして世界と社会の全体が見通しにくくなり、自分を見失いそうになった時に注意しなければならぬのは、失いかけた自分に偉大なカリスマ的な力を持つ人から役割を与えてもらおうとすることです。そうではなく、自分の周囲にある人々との楽しく豊かな人間関係とそこから生じる連帯感こそが、"こんこんと湧きだす泉のように、人間として生きる意欲と勇気を再生してくれるのではないのでしょうか。本学は卒業生の皆さんにとってそうした場であった、と私は確信しています。



安 寧

後援会会長 深澤 秀則

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。2012年大学入学、2014年短期大学部入学の皆さんは、新築のC館、改修されたセンター棟等、開学以来最高に教育設備の整った学問の府にふさわしいキャンパスで、4年間、2年間の学生生活を謳歌し、大学を含めた様々な社会状況を体験し、見聞し、多くの出会いや想い出を胸に社会へ旅立つ時

が来しました。卒業年度を振り返ってみると、世界中で多発するテロに対する脅威の高まり、内戦状態のシリア等から90万人近くにおよぶ難民が殺到し受け入れに苦慮しているヨーロッパ、東西冷戦の遺物とされた、米国とキューバの国交が54年ぶりに回復されたこと等がありました。日本国内においては昨年に引き続き日本人2

たー交流こそが、人間としての土台と生きる勇気を与えてくれたと思います。今日の世界は人間にとって厳しい世界です。社会は分業によって生産力が飛躍的に発展し、経済的には豊かな社会となりました。しかし他方で、分業とは労働の分割であり、その細分化がますます進行すること、さらには機械化による人間労働の駆逐や経済格差の拡大によって、自分が担当する仕事の意味も希薄になり、人間の存在自身が小さなものになってきています。こうして世界と社会の全体が見通しにくくなり、自分を見失いそうになった時に注意しなければならぬのは、失いかけた自分に偉大なカリスマ的な力を持つ人から役割を与えてもらおうとすることです。そうではなく、自分の周囲にある人々との楽しく豊かな人間関係とそこから生じる連帯感こそが、"こんこんと湧きだす泉のように、人間として生きる意欲と勇気を再生してくれるのではないのでしょうか。本学は卒業生の皆さんにとってそうした場であった、と私は確信しています。

2015年度

第2回後援会役員会開催

去る1月20日(水)、事務局も含め39名の参加で、札幌ガーデンパレスを会場に今年度2回目の後援会役員会が開催されました。学長の挨拶の中では大学の近況報告があり、続いて例年同様、地区別父母懇談会の結果報告及び各種事業活動に関わる執行状況について報告説明がなされました。

まず、地区別父母懇談会の開催結果報告として、申込組数においては昨年度に比べ60組ほど多く、近年では最多の申込組数となりました。出席率、繰り返し出席率(2年次以上内2度目以上の参加)につきましても、昨年度を若干上回る出席状況であり、地区別父母懇談会への関心が高くなっていることが報告されました。次に今年度の活動報告、予算の執行状況等について、事業が予定どおり進められていることが報告されました。

また、協議事項は「次年度地区別父母懇談会の実施計画について」「後援会文庫予算について」となっており、審議の結果、承認されました。次年度の定期総会で提案、審議願うこととなります。後援会としては、今後も大学及び短期大学の発展に寄与すべく、



懇親会



役員会

活動をより充実させていきたいと考えております。

また、役員会終了後には別室にて懇親会が行われました。終始和やかな雰囲気が進められ、役員みなさま方の親睦を深める場となりました。

勝、個人総合6連覇、男子フィギュアスケートで別世界、異次元といわれる記録を打ち立てた選手、テニス、スキージャンプ等、世界が注目する数多くの快挙が達成され皆さんの記憶にいつまでも残ることでしょう。1年間の世相を表す漢字が毎年12月に発表され、皆さんの卒業年度の世相を表す漢字に「安」が選ばれ、内外ともに、安心、安全の確保が重要な課題であり、世界社会の安寧が求められています。

自己責任のもとに、社会に旅立たなければならない時が来た卒業生の Shine like stars

4年間を振り返って

経済学部 経済学科
藤井 祐輔

私は大学に入学してから4年間、北星学園大学生協学生委員会に所属し、その活動を通して多くのことを経験し、自分自身の成長に繋がったと感じています。

委員会の多くの活動の中でも私が最も印象に残っている活動は、委員会の中の冊子班という班で、編集長として新入生向けの大学紹介冊子「ザ・北星ビジョン」を編集・出版

したことです。数回に及ぶ校正作業や出版社の方との会議、大学の近辺にある飲食店や医療機関から協賛金を頂きに伺ったりと、全く経験のないことばかりで混乱した場面も多くありました。特に構成作業は一枚の真つ白な紙からレイアウトや文字、写真を考え、何回も何回もやり直していく作業なのですが、ページ数が多くとにかく苦労しました。冊子班だけでは負担が大き過ぎるので、委員会のメンバーに担当を振り分け、締め切りを決めて取り

組みました。協力してくれた仲間たちには感謝しかありません。しかし、連絡がうまく伝わっておらず、締め切りに間に合わなかったり、自分自身の作業との兼ね合いが難しく、なかなかメンバーと話し合う時間が取れなかったりと編集長として上立つ難しさを感じました。そして、完成品が印刷されてきたときの嬉しさと大きな達成感は今まで経験したことのないものでした。こうした感動も学生委員会に入ったからこそ得ることができた経験であり、他のサークルや団体ではこういった感動はなかなか得られないのではないと思えます。こうした経験や4年間であつた多くの人の繋がりが大切にして、卒業後も頑張っていこうと思います。



後列左端が藤井さん

卒業生の言葉



礎を築く4年間

文学部 英文学科
本間 采弥



前列右から2番目が本間さん

えられ、良い出会いや経験に恵まれた最後の学生生活を送ることが出来ました。大学に進学し初めて経験したことは多々あり、そのひとつが女子ラクロス部での活動です。入学

「大学生時代が一番楽しい」、誰しも一度は耳にしたことがあるフレーズだと思えます。今卒業を目前に控え、4年間を振り返ってみると、柳町先生やゼミの仲間、就職支援課の方々をはじめ多くの人に支

して間もない、まだラクロスについて無知であった頃、先輩方のプレーを今でも覚えています。日を増すごとに、ラクロスの面白さを知ると共に、全員が同じ目標に向かうことの難しさを痛感しました。しかし、個人の成長努力や仲

間とのチームワークの大切さは、大多数の人が大学から始めるチームスポーツ、ラクロスだからこそ得られたと思っています。そして、何より切磋琢磨し合い、苦楽を共にした、先輩、後輩、同期はかけがえない存在です。有意義な時間はあつたという間に過ぎ、北星学園大学で過ごした4年間は中学校、高校で過ごした3年間よりも短く感じました。しかし、僅かに感じられた時間の中でも、大學生のうちには経験出来ないことが多くあり、価値のある時間を過ごすことが出来たと思います。最も楽しいと言われる4年間は終わってしまったが、大学で学んだことを基に、「今が一番楽しい」と思える充実した人生を送っていききたいです。

人との出会いに感謝

短期大学部 英文学科
牛丸 千愛希

短大生活での大きな出来事の一つは1年次のマレーシアへの留学、もう一つは2年次での就職活動です。マレーシアでは、中国や韓国、アラブ諸国などアジアの人がクラスに多数在籍しており、宗教や文化、学校生活の違いに戸惑うこともありましたが、毎日多くの発見がありました。また、授業では積極的にコミュニケーションを取る彼らの姿に圧倒されながらも、文法の間違いなどを伝えることの大切さを感じました。日本の文化や

日本語に関心の高い学生も多く、時折、日本語コースで指導する機会にも恵まれました。英語圏ではありませんでした。友人や就職支援課の方や文化に触れることができたことや、日本のすぐそばの国々に一生の友人が多くできたことが何よりの財産となりました。2年生になり就職活動を始め数社を受験しましたがなかなか内定が頂けませんでしたが、就職支援課の方がいつも親身になって対応してくださり、私の適性や希望に合ったアドバイスのおかげで、安心して就職活動を続けることができました。最終的に希望通り地元の企業から内定を頂き、念願を叶えることができました。実はその会社

はマレーシアと取引があることが分かり、とても縁を感じました。短大生活ではいつも人との出会いに恵まれていたの出会いに恵まれていました。友人や就職支援課の方や文化に触れることができたことや、日本のすぐそばの国々に一生の友人が多くできたことが何よりの財産となりました。2年生になり就職活動を始め数社を受験しましたがなかなか内定が頂けませんでしたが、就職支援課の方がいつも親身になって対応してくださり、私の適性や希望に合ったアドバイスのおかげで、安心して就職活動を続けることができました。最終的に希望通り地元の企業から内定を頂き、念願を叶えることができました。実はその会社



左から2番目が牛丸さん

たくさんの出会い、たくさんの経験。

社会福祉学部 福祉心理学科
佐々木 孝輔

私は小学6年生から、北海道で唯一一人形浄瑠璃の公演を行う「さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座」という一座のユースクラスで7年間の稽古を積んだ後、あしり座に加入して活動をしていきます。これまで北海道各地をはじめ、本州や四国、そして遠い所ではイギリスまで、たくさんの地域で公演をすることができました。なかでも大学生になつてから、特に印象深い経験が二つあります。一つ目は第66回さっぽろ雪まつりにて世界的な人形劇師、

沢則之氏が演出する人形劇オペラに参加させていただいたことです。雪像上での人形劇オペラは初の挑戦で、私自身も古典芸能しか関わってこなかったため、その点でも初の試みとなりました。「不思議な国のアリス」をアレンジした「雪の国のアリス」という物語を、100名を超える様々なアーティストの方と共演できたことが、本当に嬉しかったです。二つ目は被災



後列中央が佐々木さん

地支援公演です。東日本大震災の被災地である岩手県や福島県に行き、ホールや公民館、老人ホームなど、たくさんの地域で公演をしてきました。ある日、仮設住宅での公演後、1人の女性が泣きながら次のように話してくださいました。「家族も友も思ひ出もすべて流されてしまったけれど、とても元気付けられました。ここで聞いたこと、目にしたことを、君たちが若者がみんなに伝えてほしい」

このような出会い・経験は、誰でも出来ることではないと思えます。大学卒業後も人形浄瑠璃をはじめ、様々なことに挑戦し、たくさんの出会いや経験を積みたいと考えています。

2016年度 行事予定

3月	31日(木)	オリエンテーション (~4月7日)	6月	3日(金)	体育祭(~5日)	8日(土)	大学祭(~11日)	
4月	2日(土)	定期健康診断(~6日)	7月	2日(土)	第1回札幌地区父母懇談会 (大学3・4年次、短大部2年次対象)	10月	22日(土)	第2回札幌地区父母懇談会 (全学年対象)
	5日(火)	入学式		1日(月)	前期授業終了 『後援会だより』第126号発行		28日(金)	宗教改革記念講演会
	8日(金)	履修登録開始(~14日) 前期授業開始	8月	2日(火)	前期定期試験(~10日)	12月	1日(木)	『後援会だより』第127号発行
	2日(月)	学園創立記念日(授業実施)		27日(土)	北見地区父母懇談会		16日(金)	クリスマス礼拝
5月	9日(月)	スミス・ミッションウィーク (~13日)		28日(日)	旭川地区父母懇談会		26日(月)	年末授業最終日
	18日(水)	後援会第1回役員会	9月	3日(土)	釧路地区父母懇談会	1月	18日(水)	後援会第2回役員会
	28日(土)	後援会総会・懇親会		4日(日)	帯広地区父母懇談会		23日(月)	後期授業終了
6月	1日(水)	『後援会だより』第125号発行		10日(土)	函館地区父母懇談会		24日(火)	後期定期試験(~31日)
				11日(日)	苫小牧地区父母懇談会	3月	3日(金)	卒業生名簿発表
				15日(木)	後期授業開始		14日(火)	卒業礼拝
				30日(金)	前期末卒業式		15日(水)	卒業式 『後援会だより』第128号発行

2015年度就職状況

以下に示された就職内定先は、2月初旬時点のもので、3月の卒業時点でもっと増えていることを期待しています。

現在、就職支援課では就職未決定の学生に対し、引き続き就職決定のための努力をしています。最後まで諦めることなく、それぞれの進路を切り拓くことができるよう親身に支援を続けていますので、ご父母の皆様におかれましてはご協力をお願い申し上げます。

(就職支援課)

2015年度就職内定先 (2月1日現在)

大 学

農林水産業

- 北海道信用農業協同組合連合会 (2名)
- ホクレン農業協同組合連合会 ぶらの農業協同組合
- 道央農業協同組合
- 北海道農業協同組合中央会
- きたみらい農業協同組合 (2名)
- 南幌町農業協同組合
- きたそらち農業協同組合
- 鶴川農業協同組合

建設業

- 岩田地崎建設株式会社
- 道路工業株式会社
- 北海道セキスイハイム株式会社 (2名)
- 株式会社一条工務店 (3名)
- 太平電業株式会社
- 株式会社タカフジ
- アサヒ住宅株式会社
- 伊藤組土木株式会社
- 扶桑電通株式会社
- 株式会社ジョンソンホームズ
- 株式会社日弘ヒーティング
- 北ガスフレアシステム株式会社
- 武夕枝建設株式会社
- 株式会社濱野建材店 (2名)
- 株式会社ロコスホーム (2名)

製造業

- 株式会社伊藤園
- 株式会社菊水
- よっ栗乳業株式会社
- ベル食品株式会社
- 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 (2名)
- 株式会社柳月 (2名)
- 株式会社さきとや
- 株式会社ロイズコンフェクト (2名)
- 株式会社ヤクルト
- 伊那食品工業株式会社
- 株式会社もりもと
- 株式会社牧家
- 株式会社ケイシイシイ (2名)
- 株式会社原田 (2名)
- 株式会社ワコール
- 日本メディカルプロダクツ株式会社
- ヤマチユナイテッドグループ
- 北海道紙管株式会社 (2名)
- エア・ウォーター株式会社
- 杏林製菓株式会社
- ミヤリサン製菓株式会社
- 北海道エア・ウォーター株式会社
- 丸石製菓株式会社
- クラランス株式会社
- クリナップ株式会社
- 株式会社日本除雪機製作所
- 株式会社中村自工
- シンセック株式会社
- 東洋計器株式会社
- リンパ株式会社
- 株式会社ヤブシタ
- 株式会社シーウィテック北海道
- 新潟原動機株式会社
- 北海道オリオン株式会社
- 株式会社エキップ
- ベル・クール研究所

新聞

- 株式会社北海道通信社

印刷

- 株式会社社和ビジネス (2名)
- 株式会社須田製版
- 凸版印刷株式会社
- 山藤印刷株式会社
- 株式会社アブリプレス・センター

卸・小売業

- 株式会社アレフ (2名)
- 大樹製材株式会社 (2名)
- 東洋冷蔵株式会社
- 株式会社とんでん
- 日清医療食品株式会社
- シュレン国分株式会社
- 丸果札幌青果株式会社
- 全日本食品株式会社
- 東日本フード株式会社
- 日本栄養食品株式会社
- 日本アセス北海道株式会社
- 北海道味の素株式会社 (2名)
- 株式会社くらこローゼーション
- 株式会社レブニス
- 株式会社サクラバ
- 株式会社丸千代山岡家
- 北海道森永乳業販売株式会社 (2名)
- サン・トリビュテサービス株式会社 (2名)
- 株式会社アブ・アウト
- 株式会社てりとり
- 株式会社ダイドール
- 北海道ダイニングキッチン株式会社
- エノテカ株式会社
- 青山商事株式会社
- 株式会社ワールドストアパートナーズ
- 株式会社ヤマダヤ
- 株式会社アルファベットパステル
- 株式会社エイ・ネット
- 秋山興業株式会社 (2名)
- オクレ株式会社 (2名)
- 株式会社ツルハ
- 株式会社Paltac (2名)
- 株式会社丹波屋 (2名)
- 花王カスタマーマーケティング株式会社 (2名)
- 株式会社モロオ (3名)
- 株式会社サッポロドラッグストア (4名)
- 株式会社インファーマーズ (11名)
- 株式会社マリクワントコスメックス
- 株式会社サエグサ薬品
- 株式会社サンドラッグプラス
- カナボウ化粧品販売株式会社
- 株式会社イブサ

- 株式会社クリニカル・トライアル (2名)
- 株式会社カナモト
- キヤノンシステムアンドサポート株式会社
- トヨタ部品北海道共販株式会社 (2名)
- 株式会社ナニワ
- 富士ゼロックス北海道株式会社
- ホンザキ北海道株式会社
- リコージャパン株式会社 (2名)
- 株式会社ムトウ
- 渡辺パイプ株式会社 (3名)
- 株式会社竹山
- 岩崎電子株式会社
- 石垣電材株式会社
- 株式会社札幌メディカルコーポレーション
- ヤマアグリジャパン株式会社
- 株式会社ヨドバシカメラ
- 株式会社三菱電機ライフネットワーク
- 轟産業株式会社
- 株式会社寺岡北海道
- 株式会社デンソーセルス
- ソニーリゾナルセルス株式会社
- 株式会社ネオコーポレーション (2名)
- コマツレンタル株式会社 (2名)
- コマツリフト株式会社
- 山田機械工業株式会社
- 株式会社エラン
- 株式会社コース・エージー
- 株式会社テオ・小笠原
- 株式会社ニトリ (5名)
- 長谷川グループ(ワールドホーム株式会社)
- 株式会社クワザワ (2名)
- 株式会社ニヘイ
- 株式会社ヤマチコーポレーション
- 伊藤忠丸紅テクノスチール株式会社
- イシロ株式会社
- 株式会社北一硝子 (2名)
- 株式会社エネサンス北海道 (4名)
- 日藤株式会社
- 株式会社富士メカネ
- ダンロップタイヤ北海道株式会社 (3名)
- 株式会社栗林商会 (2名)
- 北海道キヨスク株式会社
- ハミューレ株式会社 (3名)
- 株式会社キヤンドウ
- 辰巳屋興業株式会社
- 株式会社北日本オート用品 (2名)
- TOTO北海道販売株式会社
- 株式会社H・O・C
- 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
- 新生紙パルプ商事株式会社
- 伊藤忠エネクスホームライフ北海道株式会社
- 株式会社オルゴール堂
- 石上車輛株式会社
- 日産部品北海道販売株式会社
- 北海道エネルギー株式会社
- 株式会社ジェイアイエヌ
- 株式会社いちかガソリン
- 株式会社A C N
- プリヂスタイヤジャパン株式会社
- 株式会社長谷川熊吉商店
- 日本観光商事株式会社

証券業

- 東海東京ファイナンシャルホールディングス
- SMB Cフレンド証券株式会社 (2名)

不動産業

- 東急リパブル株式会社
- 株式会社レオパレス21 (2名)
- 北海道空港株式会社 (2名)
- 株式会社常口アトム (2名)
- 株式会社モリモト
- セントラルリーシングシステム株式会社
- 三井不動産リアルティ札幌株式会社
- 札幌宅商株式会社
- ハブティック株式会社
- フォーシーズ株式会社
- 株式会社ティーケービー

航空・運輸

- 全日本空輸株式会社 (2名)
- 日本航空株式会社
- 北海道中央バス株式会社 (2名)
- センコー株式会社 (2名)
- 北海道旅客鉄道株式会社 (3名)
- 株式会社JALスカイ札幌
- 株式会社AIRDO
- ANA新千歳空港株式会社 (6名)
- 北海道運輸株式会社 (2名)
- エア・ウォーター物流株式会社 (3名)
- 吉小牧埠頭株式会社
- 東札幌日通運輸株式会社
- 日本郵政株式会社
- 株式会社ロジネットジャパン (2名)
- 日本通運株式会社
- ANAウイングス株式会社 (2名)

放送・通信

- エイチ・ティー・ビー映像株式会社
- 株式会社オクダゴン
- ENEOSグループ株式会社
- 北電興業株式会社
- 株式会社北海道アルバイト情報社 (4名)
- 株式会社インサイト
- 株式会社CIRCUS
- 中道リース株式会社
- 大和リース株式会社
- 株式会社トヨタレンタリース札幌
- 三菱電機ビルテクノサービス株式会社
- 株式会社ケイホールディングス
- 創和プロジェクト株式会社
- 株式会社ポテワーク (2名)
- 株式会社アクティオ
- クロウエンターテイメント株式会社
- 株式会社ナガワ
- 株式会社光生舎
- 株式会社札幌北洋リース
- はくでんサービス株式会社
- 北海道産業株式会社
- 株式会社マルベリー (2名)
- キャリアビジネス株式会社(エイジェックグループ)
- 三菱オートリース株式会社
- 株式会社バーチャルイン

サービス一般

- SOC株式会社
- トランスコスモス株式会社 (2名)
- 株式会社日本システムコンサルタント (3名)
- 株式会社HBA
- 株式会社エイチ・アイ・ディ (3名)
- 株式会社NTTデータ北海道
- 日本S E株式会社 (3名)
- 株式会社アイビーンソリューションズ
- 株式会社ワークスアプリケーションズ
- ドゥヘル株式会社
- 株式会社アシスト北海道
- 株式会社OST札幌
- 株式会社北海道しんきん情報サービス
- 株式会社アドストラフィックスシステムズ
- 株式会社システナ
- フェルネット株式会社

情報処理業

- 株式会社マイナビ (4名)
- 株式会社吉岡経営センター
- 株式会社北海道鑑定
- 株式会社VSN
- 三幸グループ
- 株式会社フラヒルソリューションズ
- 日本郵便株式会社 (13名)
- 株式会社エコミック
- 楽天株式会社
- ダイヤ株式会社
- 東京海上日動事務アウトソーシング株式会社 (2名)
- 株式会社キャスト (2名)
- 株式会社ベイロール
- 株式会社八神エモーション
- 株式会社ABC Cooking Studio
- 株式会社ネオキャリア
- イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社
- 株式会社ライフクリエイティブ (2名)
- 株式会社Wiz
- 株式会社北海道ジェイアールコンサルタンツ
- 株式会社マキキョー
- 株式会社ビースタイル

専門サービス業

- 株式会社マイナビ (4名)
- 株式会社吉岡経営センター
- 株式会社北海道鑑定
- 株式会社VSN
- 三幸グループ
- 株式会社フラヒルソリューションズ
- 日本郵便株式会社 (13名)
- 株式会社エコミック
- 楽天株式会社
- ダイヤ株式会社
- 東京海上日動事務アウトソーシング株式会社 (2名)
- 株式会社キャスト (2名)
- 株式会社ベイロール
- 株式会社八神エモーション
- 株式会社ABC Cooking Studio
- 株式会社ネオキャリア
- イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社
- 株式会社ライフクリエイティブ (2名)
- 株式会社Wiz
- 株式会社北海道ジェイアールコンサルタンツ
- 株式会社マキキョー
- 株式会社ビースタイル

金融業

- 株式会社北海道銀行 (11名)
- 株式会社北洋銀行 (4名)
- 網走信用金庫
- 北見信用金庫
- 札幌信用金庫 (3名)
- 札幌中央信用組合 (2名)
- 空知信用金庫
- 苫小牧信用金庫 (4名)
- 大地みらい信用金庫
- 北海道労働金庫
- 北門信用金庫
- 室蘭信用金庫
- 留萌信用金庫 (2名)
- 稚内信用金庫
- 北海道信用保証協会
- 株式会社北陸銀行 (2名)
- 北海道信用金庫
- 株式会社ジェーシービー
- 日高信用金庫
- 小樽信用金庫
- 日本銀行
- 伊達信用金庫 (2名)
- 株式会社あおぞら銀行
- 株式会社ゆうちょ銀行
- 北星信用金庫 (2名)
- 株式会社ニッセンエンズコート

保険業

- 三井住友海上火災保険株式会社 (3名)
- 第一生命保険株式会社
- 東京海上日動火災保険株式会社 (2名)
- 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
- 全国労働者共済生活協同組合連合会 (5名)
- 明治安田生命保険相互会社
- 株式会社ニュートンフィナンシャルコンサルティング
- 共栄火災海上保険株式会社
- 北米保険サービス株式会社
- 株式会社リヴ・デザイン

証券業

- 東海東京ファイナンシャルホールディングス
- SMB Cフレンド証券株式会社 (2名)

不動産業

- 東急リパブル株式会社
- 株式会社レオパレス21 (2名)
- 北海道空港株式会社 (2名)
- 株式会社常口アトム (2名)
- 株式会社モリモト
- セントラルリーシングシステム株式会社
- 三井不動産リアルティ札幌株式会社
- 札幌宅商株式会社
- ハブティック株式会社
- フォーシーズ株式会社
- 株式会社ティーケービー

航空・運輸

- 全日本空輸株式会社 (2名)
- 日本航空株式会社
- 北海道中央バス株式会社 (2名)
- センコー株式会社 (2名)
- 北海道旅客鉄道株式会社 (3名)
- 株式会社JALスカイ札幌
- 株式会社AIRDO
- ANA新千歳空港株式会社 (6名)
- 北海道運輸株式会社 (2名)
- エア・ウォーター物流株式会社 (3名)
- 吉小牧埠頭株式会社
- 東札幌日通運輸株式会社
- 日本郵政株式会社
- 株式会社ロジネットジャパン (2名)
- 日本通運株式会社
- ANAウイングス株式会社 (2名)

放送・通信

- エイチ・ティー・ビー映像株式会社
- 株式会社オクダゴン
- ENEOSグループ株式会社
- 北電興業株式会社
- 株式会社北海道アルバイト情報社 (4名)
- 株式会社インサイト
- 株式会社CIRCUS
- 中道リース株式会社
- 大和リース株式会社
- 株式会社トヨタレンタリース札幌
- 三菱電機ビルテクノサービス株式会社
- 株式会社ケイホールディングス
- 創和プロジェクト株式会社
- 株式会社ポテワーク (2名)
- 株式会社アクティオ
- クロウエンターテイメント株式会社
- 株式会社ナガワ
- 株式会社光生舎
- 株式会社札幌北洋リース
- はくでんサービス株式会社
- 北海道産業株式会社
- 株式会社マルベリー (2名)
- キャリアビジネス株式会社(エイジェックグループ)
- 三菱オートリース株式会社
- 株式会社バーチャルイン

サービス一般

- SOC株式会社
- トランスコスモス株式会社 (2名)
- 株式会社日本システムコンサルタント (3名)
- 株式会社HBA
- 株式会社エイチ・アイ・ディ (3名)
- 株式会社NTTデータ北海道
- 日本S E株式会社 (3名)
- 株式会社アイビーンソリューションズ
- 株式会社ワークスアプリケーションズ
- ドゥヘル株式会社
- 株式会社アシスト北海道
- 株式会社OST札幌
- 株式会社北海道しんきん情報サービス
- 株式会社アドストラフィックスシステムズ
- 株式会社システナ
- フェルネット株式会社

情報処理業

- 株式会社マイナビ (4名)
- 株式会社吉岡経営センター
- 株式会社北海道鑑定
- 株式会社VSN
- 三幸グループ
- 株式会社フラヒルソリューションズ
- 日本郵便株式会社 (13名)
- 株式会社エコミック
- 楽天株式会社
- ダイヤ株式会社
- 東京海上日動事務アウトソーシング株式会社 (2名)
- 株式会社キャスト (2名)
- 株式会社ベイロール
- 株式会社八神エモーション
- 株式会社ABC Cooking Studio
- 株式会社ネオキャリア
- イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社
- 株式会社ライフクリエイティブ (2名)
- 株式会社Wiz
- 株式会社北海道ジェイアールコンサルタンツ
- 株式会社マキキョー
- 株式会社ビースタイル

専門サービス業

- 株式会社マイナビ (4名)
- 株式会社吉岡経営センター
- 株式会社北海道鑑定
- 株式会社VSN
- 三幸グループ
- 株式会社フラヒルソリューションズ
- 日本郵便株式会社 (13名)
- 株式会社エコミック
- 楽天株式会社
- ダイヤ株式会社
- 東京海上日動事務アウトソーシング株式会社 (2名)
- 株式会社キャスト (2名)
- 株式会社ベイロール
- 株式会社八神エモーション
- 株式会社ABC Cooking Studio
- 株式会社ネオキャリア
- イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社
- 株式会社ライフクリエイティブ (2名)
- 株式会社Wiz
- 株式会社北海道ジェイアールコンサルタンツ
- 株式会社マキキョー
- 株式会社ビースタイル

金融業

- 株式会社北海道銀行 (11名)
- 株式会社北洋銀行 (4名)
- 網走信用金庫
- 北見信用金庫
- 札幌信用金庫 (3名)
- 札幌中央信用組合 (2名)
- 空知信用金庫
- 苫小牧信用金庫 (4名)
- 大地みらい信用金庫
- 北海道労働金庫
- 北門信用金庫
- 室蘭信用金庫
- 留萌信用金庫 (2名)
- 稚内信用金庫
- 北海道信用保証協会
- 株式会社北陸銀行 (2名)
- 北海道信用金庫
- 株式会社ジェーシービー
- 日高信用金庫
- 小樽信用金庫
- 日本銀行
- 伊達信用金庫 (2名)
- 株式会社あおぞら銀行
- 株式会社ゆうちょ銀行
- 北星信用金庫 (2名)
- 株式会社ニッセンエンズコート

保険業

- 三井住友海上火災保険株式会社 (3名)
- 第一生命保険株式会社
- 東京海上日動火災保険株式会社 (2名)
- 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
- 全国労働者共済生活協同組合連合会 (5名)
- 明治安田生命保険相互会社
- 株式会社ニュートンフィナンシャルコンサルティング
- 共栄火災海上保険株式会社
- 北米保険サービス株式会社
- 株式会社リヴ・デザイン

観光・興行・娯楽

- 東武トップツアーズ株式会社 (2名)
- 名録観光サービス株式会社
- 株式会社ジェイティービー北海道 (3名)
- 株式会社日本旅行北海道
- 株式会社加藤観光本社
- 株式会社ソニー
- 株式会社正栄プロジェクト
- 株式会社エイチ・アイ・エス (3名)
- 株式会社山本ビル
- 株式会社プリンスホテル
- JR北海道ホテルズ株式会社
- 株式会社JTB札幌ビジネスセンター (2名)
- 近畿日本ツーリスト北海道株式会社

医療・保健

- 公益社団法人 北海道勤労者医療協会 (3名)
- 北海道厚生農業協同組合連合会 (2名)
- 医療法人 仁友会 北彩都病院
- 社会福祉法人 厚生協会

非営利団体

- 北海道市町村職員共済組合
- 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 (7名)
- 北海道都市職員共済組合
- 北海道国民健康保険団体連合会 (2名)
- 財団法人札幌市交通事業振興公社
- 一般社団法人札幌市医師会 (2名)
- NPO法人函館市青年サークル協議会
- 公益財団法人北海道健康づくり財団
- 在日サウジアラビア大使館

教育

- 学校法人鶴岡学園
- 練成会グループ
- 株式会社NOVA
- 北海道公立大学法人札幌医科大学
- 札幌静修高等学校
- 株式会社東京アカデミー
- 株式会社イーオン
- 北海道地区国立大学法人北海道大学 (3名)
- 株式会社札幌進学プラザ
- 学校法人北海道科学大学
- 八王子実践中学・高等学校
- 株式会社フーレイ

公務員

- 国家公務員(一般職) (2名)
- 国税専門官
- 自衛隊一般事務補生 (2名)
- 北海道職員(一般行政) (12名)
- 北海道職員(教育行政) (3名)
- 北海道職員(公立中学校事務) (3名)
- 北海道職員(警察行政)
- 警視庁警察官、女性警察官
- 北海道警察官 (6名)
- 札幌市職員(福祉コース) (3名)
- 札幌市職員(学校事務) (2名)
- 札幌市職員(行政コース) (2名)
- 札幌市消防吏員 (2名)
- 函館市職員
- 小樽市消防吏員
- 旭川市職員(社会福祉士) (2名)
- 帯広市職員
- 若見沢市職員
- 苫小牧市職員 (2名)
- 美幌市職員
- 江別市職員
- 紋別市職員 (3名)
- 名寄市職員
- 三笠市職員
- 根室市職員
- 深川市職員
- 浦臼町職員
- 白糠町職員
- 今金町職員
- 北海道立学校実習助手・寄宿舎指導員
- 公立学校教員(北海道・札幌市) (5名)
- 公立学校教員(神奈川県)

その他

- 旭川商工会議所
- 株式会社バイス
- 医療法人社団 因南会 あしりべつ病院
- 医療法人 資生会 千歳病院
- 独立行政法人地域医療機能推進機構 北海道病院
- 医療法人 同仁会 長野病院
- 社会医療法人 友愛会 恵愛病院
- 医療法人社団 旭川圭泉会病院 (2名)
- 医療法人 深仁会 手稲深仁会病院
- 医療法人 同行人 うらかわエマオ診療所 (2名)
- 社会福祉法人 横濱共生会
- 社会福祉法人 侑愛会 (2名)
- 社会福祉法人 静内ベテカリ
- 社会福祉法人 北ひろしま福祉会 (4名)
- 社会福祉法人 はるにれの里 (2名)
- 社会福祉法人 緑星の里
- 社会福祉法人 妻の子会 (3名)
- 社会福祉法人 楡の会
- 社会福祉法人 草の実会
- 社会福祉法人 慧誠会(障がい者就業・生活支援センター)
- 北空知障がい者支援センターあつる
- 社会福祉法人 ノテ福祉会 (5名)
- 社会福祉法人 札幌恵友会
- 社会福祉法人 湧別福祉会
- 社会福祉法人 北海道ハピネス 特別養護老人ホーム
- 医療法人 北翔会 介護老人保健施設 北翔館
- 株式会社さくらコミュニティサービス
- 社会福祉法人 博栄会
- 社会福祉法人 湖星会 北海道事業部
- 社会福祉法人 扶桑苑 児童養護施設 柏葉荘
- 社会福祉法人 児童養護施設 幸ヶ丘養護園(2名)
- 特定非営利活動法人 あじさいサポートネット
- 社会福祉法人 石狩市社会福祉協議会
- 社会福祉法人 滝川市社会福祉協議会
- 社会福祉法人 新得町社会福祉協議会
- 社会福祉法人 京極町社会福祉協議会
- NPO法人さっぽろこどもさぼーと児童デイサービス
- 社会福祉法人 ゆうゆう
- 長谷川ホールディングス株式会社
- 株式会社ベストラフ
- 株式会社ケアリッツ・アンド・パートナーズ
- 株式会社進達 児童デイサービス き・きKids
- こどもデイサービスなごみ
- 株式会社椿の会 えにくらぶ

短期大学部

農林水産業

- 北海道漁業協同組合連合会 (2名)
- 北海道信用農業協同組合連合会 (3名)
- ホクレン農業協同組合連合会
- 北海道農業協同組合中央会

建設業

- アサヒ住宅株式会社 (2名)
- 株式会社濱野建材店

製造業

- クリナップ株式会社
- 日産製パン株式会社
- 石屋製菓株式会社
- 日本メディカルプロダクツ株式会社 (2名)
- 株式会社さきとや

卸・小売業

- 株式会社ADESSO
- 株式会社ザラ・ジャパン
- 株式会社マリクワントコスメックス
- 株式会社耕人舎 (2名)
- 株式会社小樽政寿司
- 青山商事株式会社
- 株式会社モロオ (2名)
- 株式会社クワザワ (2名)
- 株式会社レリアン (2名)
- 株式会社ファーストリテイリング
- カナボウ化粧品販売株式会社 (2名)
- ハミューレ株式会社
- 石屋商事株式会社
- 北海道森永乳業販売株式会社
- 株式会社城山
- 株式会社エフ・ディ・シー・フランス

百貨店・スーパー

- 株式会社ラルズ (2名)
- 株式会社札幌丸井三越
- 札幌トヨタ自動車株式会社 (2名)
- ネットヨタ札幌株式会社
- トヨタカローラ札幌株式会社

金融業

- 株式会社北海道銀行 (4名)
- 株式会社北洋銀行 (3名)
- 旭川信用金庫
- 北見信用金庫
- 釧路信用金庫
- 札幌信用金庫
- 苫小牧信用金庫
- 北海道労働金庫
- 北門信用金庫 (2名)
- 稚内信用金庫
- 北海道信用保証協会
- 道庁信用金庫
- 十勝信用組合
- みずほフィナンシャルグループ
- 北海道信連サービス株式会社

保険業

- 第一生命保険株式会社
- 株式会社ニュートンフィナンシャルコンサルティング (2名)

不動産業

- 日本ハウズイング株式会社
- 株式会社共立メンテナンス
- セントラルリーシングシステム株式会社
- 日本通運株式会社 (3名)
- 北海道旅客鉄道株式会社
- 株式会社JALスカイ札幌
- ANA新千歳空港株式会社 (5名)
- エア・ウォーター物流株式会社
- 吉小牧埠頭株式会社
- 株式会社JALスカイ (2名)
- 株式会社JALナビア

放送・通信

- 株式会社エイチ・ビー・シー・プレックス ラジオ制作部
- 株式会社マルベリー
- 株式会社マイナビ (4名)
- 株式会社吉岡経営センター
- 株式会社北海道鑑定
- 株式会社VSN
- 三幸グループ
- 株式会社フラヒルソリューションズ
- 日本郵便株式会社 (13名)
- 株式会社エコミック
- 楽天株式会社
- ダイヤ株式会社
- 東京海上日動事務アウトソーシング株式会社 (2名)
- 株式会社キャスト (2名)
- 株式会社ベイロール
- 株式会社八神エモーション
- 株式会社ABC Cooking Studio
- 株式会社ネオキャリア
- イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社
- 株式会社ライフクリエイティブ (2名)
- 株式会社Wiz
- 株式会社北海道ジェイアールコンサルタンツ
- 株式会社マキキョー
- 株式会社ビースタイル

観光・興行・娯楽

- 東武トップツアーズ株式会社 (2名)
- 名録観光サービス株式会社
- 株式会社ジェイティービー北海道 (3名)
- 株式会社日本旅行北海道
- 株式会社加藤観光本社
- 株式会社ソニー
- 株式会社正栄プロジェクト
- 株式会社エイチ・アイ・エス (3名)
- 株式会社山本ビル
- 株式会社プリンスホテル
- JR北海道ホテルズ株式会社
- 株式会社JTB札幌ビジネスセンター (2名)
- 近畿日本ツーリスト北海道株式会社

医療・保健

- やまもと耳鼻咽喉科医院

教育

- 株式会社ノヴァ

公務員

- 北海道職員(一般行政B)

その他

センター棟1階に国際ラウンジとカフェが誕生



留学生が自分の国や大学を本学の在學生に紹介 (アンバサダープログラム)



カフェで談笑する学生たち

2015年10月、キャンパスの建物のほぼ中央に位置するセンター棟の1階が、「国際ラウンジ」と「North Star Cafe Sarah (以下、カフェ)」に生まれ変わりました。本学は道内私大では最も早く国際交流を開始し、これまでに多くの実績を上げてきました。新設された国際ラウンジは、本学の国際教育活動の象徴的な空間として、在學生が異文化や外国語に触れ国際性を涵養していく場となります。

ラウンジには250インチの大型スクリーンや複数のレイアウトでポスター発表が可能となる「スマートインフィル」が設けられ、多様な活動に対応できるようになっています。開設以来の3か月には、留學生が本学の學生に自分の大学や国、地域について紹介する「アンバサダー・プログラム」、留學生と本学學生が各種外国語で交流することで語学力を養いながら交流を図る「外国語遊び場」、派遣留學報告会、語學留學説明会などの海外留學のためのプログラムや外国語朗誦会、TOEFL講座などの語學学習に関するプログラムが実施され、多くの學生に利用されました。今後も、本学の国際化を一層推進していく拠点として、さまざまなイベントを開催していく予定です。

また、国際ラウンジに隣接する形で設けられたカフェは、學生の要望に答え、キャンパスの癒しの空間となるようにデザインされています。質感の高いテーブル、椅子、ソファがゆったりとした空間に備えられ、暖かい時期にはオープンテラスで飲み物を楽しむことができます。メニューは、飲み物のほか軽食とスイーツがリーズナブルな価格で提供されています。

このカフェでは、各国からの留學生がスタッフとして交代でカウンターに立つ「インターナショナル・カフェ」も開催されています。本学の學生が英語、中国語、韓国語、インドネシア語など、留學生の母語で注文し、カウンター越しの会話を楽しみながら国際交流や外国語学習を行う機会となっています。

最後になりましたが、センター棟整備に関しては、北星学園大学後援会の皆様のご多大なご支援を賜りました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

国際教育センター長 柳町 智治 (文学部教授)



留學生と在學生が各国の遊びを外国語で体験 (外国語遊び場)

地区別父母懇談会日程

7月2日(土)	札幌会場	北星学園大学校舎 (大学3・4年次、短期大学部2年次対象)
8月27日(土)	北見会場	ホテル黒部
8月28日(日)	旭川会場	旭川グランドホテル
9月3日(土)	釧路会場	釧路プリンスホテル
9月4日(日)	帯広会場	ホテルグランテラス帯広 (旧:帯広東急イン)
9月10日(土)	函館会場	函館国際ホテル
9月11日(日)	苫小牧会場	グランドホテルニュー王子
10月22日(土)	札幌会場	北星学園大学校舎 (全学年対象)

2016年度 後援会行事のご案内

総会・懇親会

新年度に先立ちまして、北星学園大学後援会総会・懇親会のご案内を申し上げます。5月28日(土)に大学内にて行う予定です。

総会では後援会事業活動における活動報告・決算や活動方針等が審議されます。総会は、後援会の最高決定の場であり、多くの会員の皆様にご参加いただき、ご意見をお寄せいただきたいと思います。

また、総会終了後には、大学施設見学・懇親会を予定しております。特に施設見学はこの場が唯一の機会となります。お子様の大学生活に不安や興味を持たれている方も多いと思われ、ぜひこの機会に大学に足を運んでください。懇親会には教職員も参加いたします。

詳細につきましては決定次第、別途ご案内申し上げます。

地区別父母懇談会

後援会最大事業である「地区別父母懇談会」の2016年度の開催日程が決定いたしましたので、上記のとおりお知らせいたします。

懇談会では全体説明のあと、個別に學生の修学状況(単位修得)、学生生活状況、及び就職関係の相談などができる個別懇談を実施いたします。履修している授業科目等がわかる「履修登録票」や「授業科目別出席状況」、前年度までの修得単位数とその評価がわかる「成績通知票」などを個別にご用意して、それに基づいて担当教員より説明を聞くことができます。今年度も参加された皆様からたくさんのお好評の声をいただきました。ぜひお気軽にご出席いただければと思います。

ご案内につきましては、7月の札幌地区は5月上旬に、8月以降は6月中旬に行う予定です。

※お子様を同席させての三者面談は父母懇談会の趣旨から行っておりません。趣旨をご理解の上、お子様を会場にお連れすることはご遠慮願います。

北星学園大学

教育振興寄付金ご芳名

募金のご協力に深く

感謝申し上げます。

2015年11月1日から2016年1月31日まで (敬称略)

☆大学・短期大学部

(父母・一般・理事・教職員)

- | | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 樋田 繁治郎 | 田村 信一 | 伊東 裕二 | 木呂 義之 | 山口 和彦 | 高橋 計之 | 南 昭 | 廣畑 清 | 杉崎 与一 |
| 谷 佐さつき | 佐藤 修子 | 大山 綱夫 | 時田 恵子 | 米村 明夫 | 河尾 豊司 | 三浦 佳南 | 丹野 枝美 | 西山 竜一 |

後援会文庫 (寄贈図書・DVD一覧)

後援会では下記の図書・DVDを大学に寄贈しました。

- | | | | |
|----------|----------|----------|------------------|
| ・ちくま新書 | ・岩波文庫 | ・集英社新書 | ・南極料理人 |
| ・ちくま文庫 | ・光文社新書 | ・中公新書 | ・風に立つライオン |
| ・ブルーバックス | ・講談社学術文庫 | ・ペイマックス | ・6才のボクが、大人になるまで。 |
| ・岩波現代文庫 | ・講談社現代新書 | ・アメリ | 他 |
| ・岩波新書 | ・講談社文芸文庫 | ・ゴッホの展覧会 | |



あとがき

このたびご卒業される皆様、ご家族の皆様、おめでとうございます。また、在学中は温かいご支援ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。本学の学生生活を通して得たこと、学んだことの一つ一つは、これから始まる新しい生活を築くうえで大きな糧になることと思います。皆様の今後のご活躍を心からお祈り申し上げます。

新年度を迎えまして、「後援会だより」は大学とご父母の皆様を結ぶ橋として、いろいろな情報をお伝えしていきたいと思っております。これからも、どうぞよろしくお願いたします。

(後援会事務局 大野)